

WRITING NOTE  
MAILING NOTE



VOL.⑥

## 巻頭特集

# あなたの去年1年を 漢字一字で表してください。

色々あった2011年。あなたにとって昨年はどんな1年でしたか？楽しいことも大変なこともあったでしょう。でもたぶん、それはみんな同じです。今年1年をよりよくするためにも、漢字を通して昨年を振り返ってみましょう。

瞬

瞬く間に過ぎ去っていったから。

声楽1年

そんな青春真っ直中のあなたが羨ましい！

溢

溢れんばかりの授業数でした。

声楽4年

溢れてないならいいじゃない！

絆

結婚ラッシュだったから。

ピアノ2年

そういう時期って不思議と重なりますよね…。

決

進路、住むところなど、これからどうするか決断を迫られた1年だったから。

ピアノ4年

神様は見てる。あなたの頑張り。

羨ましい！

神

全とうまくいききました！

ピアノ2年

苦

学生生活と就活を両立できなかったから。

ピアノ4年

この2つの両立は確かに大変だと思えます。そのがんばりが今年、実を結ぶことでしょう。

塵

頑張ったけどそれは塵でしかなくて、でもこの塵はいつか山になる塵です！

ピアノ2年

探

やりたいことや自分に合う曲など、自分を探しました。

声楽3年

自分探しは若者の特権ですよ☆

汗と涙で塵もしっかり固まるんだ…。

## 一言シリーズ。

忘

忘れた。

声楽1年

食

たべた。

ピアノ1年

寝

ねてた。

ピアノ1年

潔いです。

侵

それぐらいの意気込みがないと就職活動ができなかった。  
ピアノ 4年

就職決まってよかったね！  
おめでとう。

変

自分の環境、心境の変化があった年なので。

トランペット 専攻科

変わらないものも大切に！

極

いかに楽しんで楽しむか極めた1年。

教職支援室スタッフ

挑

初めてのことで、かなりだったけど、チャレンジし続けた。

教職支援室スタッフ

躍

一昨年から挑戦し準備してたことが実を結んで発表することができた。

OMSBI スタッフ

狩

モンスターハンターで人とのつながりが急激に増えたため！

声楽 4年

そして、絆...

そして、愛!?

惰

SAXが全部中途半端だったので...

サククス 2年

今年はやりきれないことを願ってます☆

猫

大音の☆猫好きさんの和が広がった1年でした。

当室スタッフ

浮

ふわふわした1年。現実を見なければ...

当室スタッフ

吉

大吉を引き、個人的には色んな運氣が良かった。

当室フタッフ

学

音楽のことも、考え方についてもたくさん学んだから。

オーボエ 4年

音大生としては100点の回答。

知

本を読んだり、色んな人と知り合ったり、知る機会が多かった。

当室スタッフ

結

人の結びつきの大切さを感じた1年でした。ちなみに結婚しました。

当室スタッフ

考

仕事、私生活において深く考えなくてはいいことがあったから。

当室スタッフ

ちなみにトップ3は以下の通り。

- 1位 「新」(6票)  
新しい生活、新しい環境、など
- 2位 「楽」(5票)  
楽しい生活、音楽と向き合った、など
- 3位 「苦」(3票)  
水疱瘡になったから、色々苦しんだ、など

集まれ！大音の素敵なめがねさんたち！



# 大音の★めがねさん



7本目 専攻科 田原正士さん 器楽専攻(トランペット)

今日のめがね：黒のフレーム。今のめがねは5代目。前のめがねも黒ぶちだったので、今回も黒ぶちをチョイス。めがねは2本持ちで、シチュエーションで変えるとのこと。普段は黒フレームで、楽譜を見るときは、ずれにくく、見やすいめがねをかけるのだそうです。



★今回のめがねさんは、トランペットの専攻科の田原さん。インタビュースタッフのブレイク・タイムでは、「良かったら…」というも持ち歩いていてというお菓子をそつと差し出してくれました。その気遣いに、スタッフもちゃっかり甘えてしまいました。

——今日はめがねですが、田原さんの入っているカルテット

(※)のブログ写真ではめがねをかけていませんよね？  
「そうですね。普段はめがねをかけているんですが、プロフィール写真を撮るときにカメラマンに『めがね外したほうがいいよ』と言われて。カルテットのメンバーには大不評でした(笑)」  
めがねはいつからかけているんですか？

「いつもかけるようになったのは高1くらいからです。それまでもめがねを持っていたんですが、かけるのが嫌だったので持っていないだけでした。高校の時は赤いフレームのめがねだったので、『伊川谷北高校のラッパの赤いめがねの人』と他校の生徒から呼ばれてました。赤は目立っていいですね」

——大学で好きな場所はありますか？

「O号館の学生サロンです。専攻科生になると本館での授業がひとつしかないので、O号館のサロンに直行します。学部の時から学生サロンによく行きました。そこで過ごした時間はいい思い出です。練習は個人でやりますが、オフの時間というか、友だちとしゃべったり遊んだりしている時間が大事だなと。ちなみに学生サロンでは、テーブルごとにパートがなんとなく決まっています

——なるほど。

「あと、ピッコロトランペットも吹いているんですが、バロック時代によく使われていた楽器なので、その時代の曲をよく吹きます。修了演奏でもハイドンの《トランペット・コンチェルト》を演奏する予定です。これはオーケストラのオーケイションでもよく課題になる有名な曲です。いつか全楽章演奏したいなと思っていたので、この機会に」

——尊敬している音楽家はいますか？

「やっぱり今の師匠(秋月孝之先生)です。身近で見られるぶん自分との違いが明らかにわかるので、身に染みて『あー、すごい人なんやな』と思います。演奏会の1回に対する練習量、メンタルの面でも心意気っていうのが全然違うなど。演奏会に向かってベストに持っていく、そこがやっぱりプロだなと感じます」

★音楽活動について

——音楽活動についてお話を聞かせてください。

「トランペットでカルテット「ABOUX」(フォー・ビジュ)を組んで、演奏活動をしています。メンバー4人は全員学年が違いますが、大音の学生・卒業生です。あと、時々ベース、カホンなどにも入ってもらいます」

——グループ結成のきっかけは？

「ミレニアムホールのスチューデントコンサートに出たいと選んだ曲が4人で演奏するものでした。それで、3人に声をかけて

す。入学した頃はみんなバラバラに座っているんですが、だんだんとわかってくるんですね…」

★音楽について

——トランペットとの出会いは？

「11歳の時です。地元神戸市の少年部に鼓笛隊があり、そこに入ったのがきっかけです。太鼓とか打楽器がしたかったんですけど、身体が小さかったので無理と言われました。それで、一番小さい楽器っていうのがトランペットでした。当時はそれでも重かったんですけどね」

——中学校・高校でも吹奏楽部を？

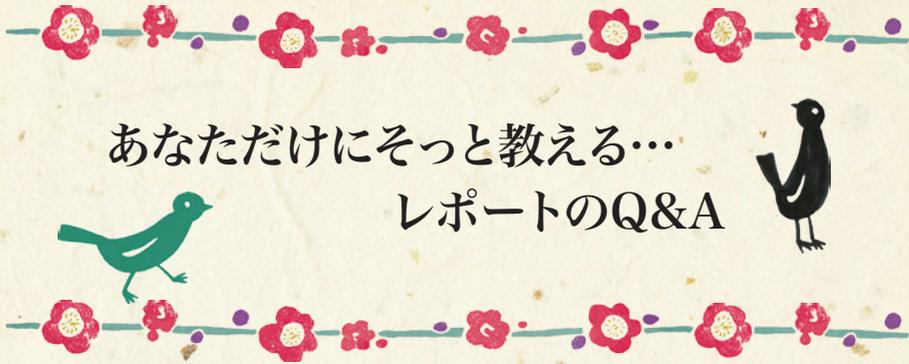
「はい、そうです。ほかの選択肢は考えなかったですね。もう、気がつけば音楽に進むみたいな。小さい頃も、仮面ライダーとかウルトラマンとか周りが好きなものに興味がなかったし」

——ずばり、トランペットの魅力とは？

「おもしろいところ。やっぱりメインが多い。映画の音楽でも、目立つべきところで、パーンと目立つ楽器なので。目立ちたがりなんですかね、僕(笑)」

——どんな曲が好きですか？

「バロック時代の曲をよく聴きます。その時代の曲は拍子感がしっかりあって、想像する和音に行ってくれるので、聴いていて落ち着きます。現代曲は変化球が多いので、『おっ、そうきたか?』と思ってしまっんです」



あなただけにそっと教える…

レポートのQ&A



**Q.** レポートを書きましたが、これで提出していいのかどうか心配です。単位が絶対にほしいので、提出前の見直しのやり方を教えてください。

**A.** 単位、ほしいですね。レポートを出す前に以下のことをチェックしましょう。

文章・形式について

1. 誤字・脱字はないか？

●よくある誤字

《 × 楽符→○楽譜 × 構師→○講師 × 先徒→○生徒 × 真検→○真剣  
× 判奏→○伴奏 × 音学→○音楽 × 喜しかった→○嬉しかった 》

「以外」と「意外」の使い間違いにも注意！

●よくある送り仮名の間違い

《 × 接し方→○接し方 × 難かしい→○難しい × 最つとも→○最も 》



メンバーを集めて。はじめは学内中心で演奏していたんですが、最近は学外でも演奏活動をしています」

——学外で活動するのはどんな感じですか？

「やっぱりお客さんが全然違う。学内だと身内がほとんどですが、学外だとお客さんは当然初対面で人数も全然違います。お客さんが身内だと、演奏に対しても理解してもらいやすい。学外だと「音大から来た人だから、上手くて当然」と見られていると思うので、プレッシャーを感じるし、緊張感もあります。それは外に出ないと味わえないことなので、そういう、ある意味厳しい場所に行くというのは、いい経験になります」

★将来について

——将来やってみたいことは？

「消防音楽隊です。昔から消防が好きで、大音で5年間やってきたこと両立できることを考えたら、消防音楽隊でした。少しでも音楽に関わっていけたらなと思います。こう考えるようになったのは、去年のことなんです。専攻科に入ってから環境が変わり、心境にも変化がありました。カルテットもだんだん大きくなっていて。自分と音楽の在り方を考えま

——ありがとうございました。最後に、現役大音生に一言！

「準備はきちんとしておきましょう、ということ。ちょっとでも興味があったら、とりあえず調べて、手帳にでも書いておく。やるうと思ったら遅いということもあるので。あとは、音楽一本というのでもいいですけど、他にも興味のあることを増やすこと。そうすると、違う見方ができる。視点を変えたりいろんなのが見えてくると思います」

(※) 4BUOX (フオー・ビジー)

2009年夏に本学トランペット専攻生4人で結成されたカルテット。  
学内・学外問わずさまざまな場所で活動中。  
ブログ <http://4bijouxseesaa.net>

★演奏会情報★

2012年 3月17日(土) ①19時〜②20時〜

(2回制ですが入れ替えなし)

場所：焼鳥&居酒屋 あとり 地下鉄淀屋橋駅8番出口徒歩2分

演奏曲：Jazz Setting・What a wonderful world など

料金：2000円(フードリンク+コース料理)要予約

問い合わせ：tp\_4bijoux@live.jp まで。

ブログのQRコード



#### 4. (手書きの場合) 字はていねいか? 黒いペンで書いているか?

鉛筆のままは不可。黒いペンで書き、修正液の使用は1Pに3カ所くらいまで。それ以上は書き直そう!

#### 5. (パソコンの場合) 読みやすい書式になっているか?

A4の用紙を使う場合、32字×25行(800字)、40字×30行(1200字)、40字×40行(1600字)など、1ページが400字の倍数になるように設定すると、数えやすくなります。

#### 6. 必要に応じて表紙をつけよう

授業名、レポートのタイトル、学科や専攻、学籍番号、名前を忘れずに。手書きの場合はもちろんペン書きで記入。

#### 内容について

#### 1. 引用は明記できているか?

#### 2. 出題されたテーマに沿ったレポートになっているか?

レポートとは、調べたこと(根拠になる事実)をもとにして自分の意見を述べるもの。調べたことを丸写しにだけでは、レポートになりません。他人の意見は引用の形で書き、自分の意見と区別しましょう。「○○(人名)は、『〜』(書名など)で「〜」と述べている。それに対して、筆者(自分のこと)は〜〜と考える。なぜなら…」というのがレポートの基本。その際の調べ方や、自分の意見のもとになる知識や、考え方などは、授業で教わっているはず。授業をふまえたレポートになっているか、見直してみましょう。

レポートは怖くない! レポートの悩みは日本語ライティング支援室まで。



#### 2. 話しことばを使っていないか?

##### ● 「ら抜きことば」「い抜きことば」を使わない

× 考えれる→○考えられる × 見れる→○見られる  
× 見てる→○見ている × 弾いてる→○弾いている

##### ● 略語を使わない

× バイト→○アルバイト × 自己中→○自己中心的

##### ● あいまいな言い方をせず、言い切る

× それも理由かもなあ、とか思った。  
→○そのことも理由だと考えた。

レポートでは「思った」ことではなく「考えた」ことを書く。

##### ● 接続詞の話しことばも NG

× 水が深い。なので、入ってはいけない。  
→○水が深いので、入ってはいけない

##### ● 体言止めを使わない

× 音楽。それは人生になくてはならないもの。  
→○音楽は、人生になくてはならないものである。

#### 3. 意味のわからない文になっていないか?

× この手紙は、誰によって書いたかわからない。  
→○この手紙は誰によって書かれたのかわからない。

× きれいな音楽を聴くと、私たちの気持ちを和やかにさせます。  
→○きれいな音楽を聴くと、私たちの気持ちは和やかになります。

●書くことに困ったら、H号館三〇四号室へ●

- ・レポート
- ・手紙
- ・チラシ
- ・企画書
- ・就職活動の作文
- ・プログラムノート
- など

次号は3月末に発行予定です。

発行日：平成 24 年 1 月 31 日発行

大阪音楽大学 日本語ライティング支援室

平成 22 年度「大学生の就業力育成支援事業」採択事業

H号館 304 号室（内線 527）相談受付：月～金 10 時～18 時

メールアドレス：daion304@gmail.com

ブログ：http://daion3304.exblog.jp/